



## 40年の野球人生を振り返って

鈴木 洋三さん (御堂)

**私** 私は長年、野球を続けてきました。24歳から64歳までの40年間、東秩父ヒールーズの一員として、ピッチャーを務めてきました。

その間、通算で200勝を超える成績を収め、仲間たちとともに、練習や試合、遠征など、日々切磋琢磨しながら充実した野球人生を送ってきました。

また、全国のシニアチームが集う「お父さんの甲子園」とも呼ばれる全日本生涯野球大会にも、チームとして長年出場し、過去には2度の優勝という貴重な経験をさせていただきました。

同年代の選手たちが全力で投げ、打ち、走り、真剣勝負を繰り広げるこの大会は、毎年の大きな楽しみでした。

試合や遠征を通じて全国各地を訪れ、多くの野球仲間と出会えたことも、私にとって大きな財産です。

野球以外にも、テニスやバドミントン、ゴルフなど、さまざまにスポーツに親しんできました。幼い頃から体を動かすことが大好きで、さまざまな競技にチャレンジしてきました。これからは、体が動く限り、積極的に運動を楽しんでいきたいと思っています。

### 地域とともに歩む

私は現在、民生委員・児童委員として活動しています。50歳で委嘱を受け、今年で27年目を迎えました。

もともと母が民生委員・児童委員を務めており、そのご縁から私にも声がかかり、この道に入りました。以来、地域住民の皆さまの相談や支援、見守り活動に日々取り組んでいます。

令和元年12月からは、会長職を拝命し、これまで以上に責任の重さを感じながら活動を続けております。

この活動は、決して楽なものではありませんが、村のため、そして住民の皆さまの豊かで安心な暮らしのために、自分のできることを精一杯行い、これからも努めてまいりたいと思っています。

